

『埼玉路地まち倶楽部』設立趣意書

まちづくりの推進にあたっては、固有の歴史・文化に基づくそれぞれのまちの個性づくりが必要です。

まちの歴史や生活を見続けてきた路地は、まちの成り立ちの語り部であるとともに、最も身近なヒューマンスケールの空間であり、まちの個性・魅力を創出する上でかけがえのない資源です。

埼玉県内のまちには、多くの路地が残されており、路地を活用した多彩なまちづくりが展開されています。

路地を地域資源として活動する県内のまちづくり団体が連携・交流し、相互に啓発・協力することにより、それぞれのまちづくりの効果的な実施を図るとともに、埼玉県における活力あるまちづくりの推進を図るために、『埼玉路地まち倶楽部』を設立します。

『埼玉路地まち倶楽部』は、路地を地域資源として活動するまちづくり団体の相互交流を通じて、埼玉県におけるまちづくりネットワークの拡充を図ります。

平成24年6月2日

設立発起人

おがの路地まち研究会

高橋京子 渋谷京子

一般社団法人蕨市にぎわいまちづくり連合会

池上智康

妻沼まちづくり工房

高柳紀子

はんのう路地グルメ（飯能商工会議所青年部）

相田博之

立会人

埼玉県産業労働部長

松岡 進